

平成23年9月30日

全国最大の事業規模100億円を超える大型案件(新連携)のほか、 業界初の日本画用無鉛岩絵具(地域資源)、全国初の「生協」案件(農商工)などを認定

～平成23年度第2回「新連携事業計画」、「地域産業資源活用事業計画」、「農商工等連携事業計画」の認定について～

近畿経済産業局は、平成23年9月30日、「新連携」、「地域産業資源活用」及び「農商工等連携」により新たな事業活動に取り組む中小企業を支援するため、新たに11件の事業計画を認定しました。

認定した事業計画に対しては、今後、試作品開発や販路開拓に対する補助、設備投資減税、中小企業信用保険法の特例、政府系金融機関による低利融資や専門家のアドバイスなど、総合的な支援が行われます。

○今回、認定した事業計画 11件 (認定日：平成23年9月30日)

◆ 中小企業新事業活動促進法に基づく「新連携事業計画」 4件

- (1) 新技術の組合せにより大幅なコスト削減を実現した外壁診断システム<100億円超> (大阪府)
(近畿地方整備局との共同認定)
- (2) 世界初の産業用ロボットビジョンセンサの実用化<100億円超> (滋賀県)
- (3) 軽量・硬質でデザイン性の高い100%古紙再生段ボールのディスプレイ什器 (兵庫県)
- (4) 観光バスや旅館で待望の「本格生ビール」を提供する携行型生ビールサーバー (福井県)

◆ 地域資源活用促進法に基づく「地域資源活用事業計画」 3件

- (1) 信楽焼の歴史講義や窯出しまで体験できる本格的な陶芸体験 (滋賀県)
(近畿農政局及び近畿運輸局との共同認定)
- (2) 環境にやさしく、安全性の高い、業界初の日本画用の無鉛岩絵具 (京都府)
- (3) 従来の蚊帳織りにはない部分多重織りによるワンマイルウェアの開発 (奈良県)

◆ 農商工等連携促進法に基づく「農商工等連携事業計画」 4件

(4件とも近畿農政局との共同認定)

- (1) 長浜アグリバイオプロジェクト関連事業 ～ ビワサーモンで特産品開発 (滋賀県)
- (2) 近畿初の生活用品開発事業 ～ へちまの天然素材寝装具 (滋賀県)
- (3) 小野産「おのこまち」のブランド推進事業 ～ 未利用いちじくで本格スイーツ (兵庫県)
- (4) 生協とJAの「農・商+消(費者)・工連携」事業 ～ こんにやく芋・金ゴマの産地化 (奈良県)

(参考) 近畿経済産業局管内府県別の認定状況 (平成23年9月30日現在) (件)

	福井県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	合計
新連携事業計画	1(14)	1(10)	0(19)	1(58)	1(38)	0(10)	0(3)	4(152)
地域資源活用事業計画	0(10)	1(19)	1(23)	0(18)	0(32)	1(14)	0(13)	3(129)
農商工等連携事業計画	0(4)	2(11)	0(16)	0(11)	1(13)	1(7)	0(5)	4(67)

※ カッコ内は累計件数

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 創業・経営支援課 電話：06-6966-6014

- ・新連携担当者：田口、乾
- ・地域資源担当者：平田、佐藤、神谷、唐木
- ・農商工担当者：東野、門田、辻、中西